

形の^{かんじ}にた漢字②

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📖 きょうの
めあて

形の^{かんじ}にた漢字を、いみで見分けよう

🔍 まず、たしかめよう

- 「反」が入っている漢字：^{かんじ}坂（^{さか}土の道）・^{いた}板（^{かえ}木）・返す（もどる）
- 「易」が入っている漢字：^{かんじ}湯（^ゆ水）・^{よう}陽（^{よう}太陽）・^{よう}場（^{よう}土・ところ）

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 「（ ）道を上る」に入るのは？

ステップ①

土の道のこと。

ステップ②

土へんに「反」。

ステップ③

^{さか}
坂道

✎ やってみよう

♡ できたところまででOK

① 「黒（ ）に字を書く」に入るのは？

☐ 坂

☐ 板

☐ 返

② 「お（ ）がわく」に入るのは？

☐ 湯

☐ 陽

☐ 場

③ 「太（ ）がのぼる」に入るのは？

☐ 湯

☐ 陽

☐ 場

答え

1. 板 2. 湯 3. 陽

かんじ
漢字 (せかい)

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (2もん)

🚩 きょうの
めあて

かんじ よ かい まった りょう
せかいの漢字「世・界・全・両」を読んで書こう

🔍 きょうの漢字

世

音 セイ・セ
くん
訓 よ
せかい
世界・世の中

界

音 カイ
せかい
世界

全

音 ゼン
くん
訓 まった (く)
ぜんぶ ぜんたい
全部・全体

両

音 リョウ
りょうて りょうほう
両手・両方

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 「せかい」を漢字で書くと？

① 「せ」は世

② 「かい」は界

③ 答え 世 界

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 世の中。

(2) 世界地図。

(3) 全体を見る。

(4) 両手を上げる。

② □に漢字を書こう。

(1) の国。

(2) 部食べた。

(3) 足でとぶ。

(4) 員で歌う。

答え 1. (1) よ (2) せかい (3) ぜん (4) りょう 2. (1) 世界 (2) 全 (3) 両 (4) 全

ようすを思いうかべよう

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

言葉から、場面のようすを思いうかべよう

お話を読もう

夕方、海へ出ると、空も海も オレンジ色に そまっていた。波が、ざざあ、ざざあと、ゆっくり寄せては かえす。遠くで、かもめが一わ、鳴いた。

いっしょにやってみよう

れい どの場面？

ステップ ①

時を表す言葉を
さがす。

ステップ ②

「夕方」と
ある。

ステップ ③

夕方

やってみよう

できたところまでで OK

① 空と海は、何色？

() 色

② 波の音を表す言葉を書こう。

()

③ この場面のようすに合うのは？

☐ しずかで おだやかな夕方

☐ にぎやかで さわがしい朝

せつめいする文を書こう

たしかめ いっしょに やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

メモをもとに、知らせたいことを せつめいする文を書こう

メモを見よう

だんごむしのメモ

体：せなかは かたい・足は14本

くらし：石の下などしめったところにいる・^お落ち^ば葉を食べる

とくちょう：さわると、まるくなる

いっしょにやってみよう

れい メモを文にすると？

① メモ：せなかは
かたい

② 「だんごむしは」
をつける。

③ だんごむしの
せなかは かたい。

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 「体」についてのメモを2つえらんで○をつけよう。

☐ せなかは かたい

☐ ^お落ち^ば葉を食べる

☐ 足は14本

② せつめい文の はじめの文に よいのは？

☐ だんごむしについて せつめいします。

☐ だんごむしは、かわいいです。

③ メモの「くらし」と「とくちょう」をつかって、せつめいする文を書こう。

答え

1. せなかは かたい・足は14本 2. だんごむしについて せつめいします。

3. 例：だんごむしは、石の下などしめったところにて、^お落ち^ば葉を食べます。さわると、体をまるくします。

いくつかのいみをもつ言葉

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

文の中で、言葉のいみを考えよう

まず、たしかめよう

- 一つ言葉に、いくつかのいみがあることがある。
- 「かける」...いすにかける（すわる）・電話をかける・水をかける
- どのいみかは、文の中で考える。

いっしょにやってみよう

れい 「めがねをかける」の「かける」は？

ステップ ①

めがねは
どうする物？

ステップ ②

顔につけて
使う。

ステップ ③

顔につける

やってみよう

できたところまでで OK

1 「ぼうしをとる」の「とる」に近いのは？

☐ ぬぐ

☐ しゃしんをうつす

☐ えらんで取る

2 「かぜをひく」の「ひく」に近いのは？

☐ ピアノをえんそうする

☐ びょうきになる

☐ 線を書く

3 「ルールにあまい」の「あまい」は？

☐ さとうの味がする

☐ きびしくない

答え

1. ぬぐ 2. びょうきになる 3. きびしくない